

※イベント等については7月26日時点の予定です。

## 「わくわく」は お一人お一人に

第1回

### 杉岡 誠 村長の 愛楽故郷味

あいらくふるさとみ



今月号から「愛楽故郷味（あいらくふるさとみ）」と題して、私が愛し、楽しむふるさと飯館村の「味わい」について書いていきたいと思います。と言いつつも、これまでも巻末の欄外に3行以内くらいで、その時々気が付かされたことなどを掲載してきましたので、こちらもご覧いただければ幸いです。

一回目は「わくわく」についてです。

今年度は、わくわくして「食べる」「味わう」ことが目白押しです。4月、5月の飯館産黒毛和牛の加工品（ポトフ、煮込みハンバーグ、すき焼き煮など）やA5ランク牛肉の道の駅での販売に始まり、村カフェ753さんによるゴロゴロ牛肉カレーパンの試作販売、二枚橋に新たにオープンした田舎料理レストラン「ラカッセ(La Casse)」での飯館産黒毛和牛のメニュー化など「飯館牛ブランド復活プロジェクト」が始動しています。

また今後、8月7日の夏まつり、いいたて風の子マルシェ&ライブキッチン、同日の道の駅5周年感謝祭、9月11日の敬老会、10月の商工会秋まつり、マルシェ「山の向こうから」、12月の冬まつり（イルミネーション、花火、クリスマスコンサート）など、村内の方々に「わくわく」していただけるイベント・行事も企画しています。

まつり、いいたて風の子マルシェ&ライブキッチン、同日の道の駅5周年感謝祭、9月11日の敬老会、10月の商工会秋まつり、マルシェ「山の向こうから」、12月の冬まつり（イルミネーション、花火、クリスマスコンサート）など、村内の方々に「わくわく」していただけるイベント・行事も企画しています。

どんなことに「わくわく」するかは、お一人お一人違います。「明日のパークゴルフが楽しみ」「地域サロンでどんな食事が出るのかな」「村で二旗揚げてやろう」など、『ちょっとしたこと』を待ち遠しく感じることを待ち遠しく感じること『生きがいや目標を持つて暮らすこと』も日々の「わくわく」につながるのではないのでしょうか。

9月初旬に住民懇談会を予定しています。ぜひ「ふるさとの担い手」である皆さまの想いをお聞かせください。

## ひとのうごき

### 結婚おめでとう

氏名	出身地
菅野 慶一	関根・松塚
野田 愛	矢吹町

HAPPY WEDDING!



ひとのうごき 令和4年6月30日現在

人口	今月（前月比）	6月1日～30日までの人口動態
●男	2,471人(-7)	転入 5人
●女	2,446人(-5)	転出 9人
計	4,917人(-12)	出生 1人
世帯数	1,812戸(+3)	死亡 9人
		(住民基本台帳人口)

(6月21日から7月20日までに届け出のあったものを掲載)  
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出の時に住民係へ申し出てください。

### おくやみ

氏名	年齢	行政区
小山田ナカ	93	前田
渡邊ハツヨ	91	前田・八和木
佐々木 剛	57	佐須
庄司 ヒデ	98	関沢
川井 ミドリ	92	二枚橋・須萱
佐藤 廣明	83	小宮

ご冥福をお祈り申し上げます

## ふるさと資源

発掘図鑑!

皆さんからの情報や投稿でつくるページです

どなたでも投稿できるコーナーですので皆さんも身近な話題をどしどしお寄せください!

飯館村広報委員会(村づくり推進課企画定住係)

☎0244-42-1613



リラックスした雰囲気での百歳体操も

### #佐須のサロン再開

7月8日、佐須行政区が地域サロンを再開しました。菅野宗夫区長(右の写真)が「元気に明るく長生きできる地域に。楽しくやりましょう」とあいさつ。今後の活動については「(旧佐須小学校の)校庭でグラウンドゴルフはどう」「太鼓打ちもいいなあ」と話が弾んでいました。



### #古民家ギャラリーで

7月16日からの5日間、江戸末期の民家を再建した建物(草野)で、彫刻家・渡辺一夫さんの作品展が開かれ、村内外から多くの方が訪れました。主催は「心の復興ワークショップ実行委員会」。会期中に開いたトールペイントのワークショップには約50人が参加し大盛況でした。

温もりと詩情に満ちた木彫作品42点を展示

村民広報委員  
ふじおさんの



### いいたて 宝さがし 第1回

### ♪はあーいよ♪ 今年や豊年だーよ。

今年も夏が来ました。どこからか懐かしい盆歌が聞こえてくるような気がします。

昔は飯館の各地で若者達を中心となった盆踊り大会が開催され、家族みんなで参加しました。おじさん、おばさん、子ども達も都会から帰省して、友人達と語り合い、酒を酌み交わし、ふるさとの夏のひとときを楽しんだものです。

誰にでもそんな盆踊りの心優しく大切な思い出があると思います。これからも、ふるさと飯館の盆踊りやいろいろな田舎の行事を少しでも伝承し、未来の子ども達に残していけたらいいと思っています。

